



令和7年12月1日 修道保育所

先日は、生活発表会を参観して頂きありがとうございました。

昨年、地域の産業祭と日程が合わず『産業祭の前日ならば準備の支度をしながら見に行けるのに』『せせらぎにあるついでに元気をもらいに行きたい』と地域の方からの声を聞き、今年度は連携をとり、産業祭前日に発表会と当日作品展を行い子ども達が地域で見つけた宝物と季節の作品などを展示しました。

産業祭にはたくさんの集客もあり、修道保育所のアピールを見ていただけのではないかと思います。

ついこの前まで秋の訪れを感じましたが、早く冬の気配が近づいているようです。子ども達は元気に園庭を走り回ったり、修道グラウンドに行って枝を集めたり自分達がやりたいことを見つけています。近頃は『先生、○○していいですか？』と言わなくなりました。そのかわりに『○○してきます』と自己決定した事を伝え保育者の見守りを要求します。子どもの姿から『確認をする内容』と『自分で考えて行動する内容』の区別が少しずつ身についているのではないかと考えられます。『時間を決めて行動をする』『自分で決めた事は失敗してもやってみる』『継続をする』は自己決定の事柄が増える事によって見られるようになった姿です。大人が決める事は簡単ですが、そのため失敗を人のせいにしたり失敗を恐れたりしています。また、『指示待ち』に安心してしまい指示がないと考えたり行動したりしなくなります。反対もあり、泣いて自分都合の思いを聞いてもらいたい成功体験をしてしまうという事もあります。この姿を保育所で乳児組からしっかり出していた年長児はようやく『自分達は何をしたいのか』を考えて行動するようになってきました。勘違いをした成功体験や間違えて覚えたことをぬぐうことはなかなか難しいですが、どうしたらいいか一緒に悩み考えることが成長につながっていくのではないかと思います。苦手なことがあれば好きになるよう工夫を楽しみながら進めます。今年はいろいろな環境が変化した年ですが、子どもの成長を感じながらこれまでの関わりを振り返った11月でした。これからも、私達保育者が安心できる居場所でありたいと思います。

今年も残すあと1ヶ月となりました。師走と言いますが、1日を大切にゆっくりあせらず過したいものです。

今年1年たくさんのご協力ありがとうございました。来年もよろしくお願ひいたします。

日	曜日	行 事
2	火	郵便局作品展示
3	水	うんどうあそび
9	火	やまびこ号 身体計測
10	水	劇団すぎのこ観劇会 『かさじぞう』 幼児組参加
12	金	森の教室 9時半～11時（幼児組）
17	水	お話し会
18	木	お楽しみクッキング
19	金	教育アドバイザー訪問
22	月	商工会サンタさん来所
26	金	お弁当給食 おかず入りのお弁当を持って来て下さい
4.11.18日（木）・・・ALT活動 ピーター先生		
年末年始のお知らせ・・・12/28（日）～1/4（日）まで閉所		
日	曜日	1月の行事予定
30	金	保育参観日 ※詳細は後日別途通知



保育所職員研修の日

19日…教育アドバイザーの先生が子ども達に関わる職員の姿を見に来られます。

クッキングのお知らせ
三角巾・エプロン・マスクを
15日に持ってきてくださいね。

～令和8年度入所・入園児募集・現況届提出についてのご案内～

《募集期間》 令和8年1月5日(月)～令和8年1月30日(金)まで

《申し込み方法》

- ・現在入所・入園されているお子様は、保育所・こども園の方から申請書等を持ち帰りますので、ご提出ください。
 - ・新たに入所・入園を希望されるお子様については、教育委員会・保育所・こども園に用紙を用意しますので、お声をかけてください。
- ※詳しくは、安芸太田町広報12月号に掲載されますのでご覧ください。



- 友達や保育者と戸外で体を動かして遊んだり、ごっこ遊びをしたりして楽しむ。
- 冬の自然や身近な社会現象に気づき、関心を深める。

生活発表会と作品展示を終えて

今年は、保育所のテーマ『つなぐ』から毎日の遊びの中で空想の世界を楽しむごっこ遊び・園庭を年下児と散策・保育者が見守ってくれる安心感から自由に遊ぶ子ども達は「自分達の発表会を決めたい！」と遊びを通して進めてきました。ごっこ遊びからの劇、リズム遊びを通してのパフォーマンス、やりたいことをたくさん詰めました。また、恒例のマーチングと和太鼓はこれからもみんなにつないでいくために今年も演奏しました。現在の修道保育所は5歳児と1歳児の2クラスしかないので、1歳児がどうすれば無理なく参加できるかなと様子を見ていたところお姉さん達がステージで楽しんでいる姿を見て、1歳児も嬉しくなり一緒に身体を動かしていました。その姿に年長児の二人が「一緒にしたらいいよ。」「手をつないだらいいと思うよ」と考え、いつも一緒に生活をしている4人だからこそできるステージをつくる事ができました。しかし、11月に入ると子どもの中には体調が整わず全員でのパフォーマンスがすすめられず、当日まで全員参加が可能なかなと心配した現状がありました。4人しかいないため、一人でも欠席するとこれまでの経緯もみんなで一緒にした達成感も味わえません。お互いに友達がない不安、友達と併せる事ができない不安を持ちつつ当日を迎えたが、自分で選択し決めた事をやり遂げようとする姿、お互いが笑顔でサポートし合う仲間との絆のつながりを見て頂くことができ嬉しく思いました。

作品展示はステキがつまつた宝物を飾りました。産業祭もありおうちの方や地域の方にもしっかりと見て頂き、子ども達も写真や作品を見ながら説明している姿が見られました。作品一つひとつにストーリーがあり、散歩で見つけた『宝物』をアレンジしたり、園庭で育てた野菜などを保存食にしたり、地域の方が「4人しかおらんのよう遊んどるのう、しっかり遊びんさいの」と作品を見てコメントして下さいました。これからも『笑顔いっぱい元気いっぱい』でたくさん遊びます。



それいけ！1歳児

発表会に参加しました。ステージに上がったら僕らの見せ場。笑顔いっぱいを見てもらいました。一緒に手をつなぎたいけど手の向きが上手くいかなくて『困ったな』言いたいことが伝わらないなあ…。こんな時期を繰り返しながら大きくなる僕達です。



あお組のお姉さん達と遊んでいると『習う』事が多くあります。保育者達が促しをするよりも上手にあお組さんが声をかけてくれます。お姉さん達との生活もあと4ヶ月です。いっぱい『学ぼうね』。

筒賀に行ったよ

11月におでかけ散歩に『消防署』と『筒賀の大銀杏』に行きました。少し離れたところから見えた大銀杏、近くで見ると大きくてビックリ！木にはオスとメスがある事も知りました。ちなみに大銀杏はオスでした。



消防署と大銀杏

人権教室

人権教室に参加しました。『じぶんをたいせつにする』ことはどういうことなのかを絵本を通して改めて知りました。『幸せってどんな時？』と聞かれて考え込む子もいました。『幸せ』の内容はそれぞれ違いますが、幸せの先には笑顔があります。『自分を大切にする二人も大切にする』ことは心にある2人は年下児にとって優しく接してくれます。この『思いやりの心』がつながってくれると嬉しいです。

